

A 修正後 体位変換方法

ポイント

- ① 看護師の体格にあったベッドの高さ調節
- ② 力を入れるときは大きな筋群を使う
- ③ 基底面を広く腰をひねらないように「押す」「引く」動作



スマイルシート（スライディングシート）を半分に折り、輪が体位変換をしようとする向きになるように患者の体の下に敷く



ポイント
スマイルシート（スライディングシート）を患者の枕の下から殿部の下まで敷いておくこと

上側のシートを患者の肩と腰部付近で握り、手前に引きながら、患者の体がベッドの中央になるように体位を変える



ポイント
シートの輪は向こう

ポイント
手のひらを上向きにシートを握りこんで、手首を痛めないようにする

患者の腰部を左手のシートを引きながら体位を変え、一連の流れで右手のシートを引きながら肩まで体位を変えて整える

クッションでポジションを整えてシートを取り除く

下側のシートを殿部・頭部側から徐々に引き抜いていく

その後、クッションを使用してポジショニングする



ポイント
手や腕だけで体位変換すると双方の負担になるので、全身を使って体位を変える

ポイント
体圧があまりかかっていない部分から、引ける範囲で少しずつ



図5 修正後の褥瘡予防ケア・体位変換方法